



# アストの健康たより

## 新型コロナウイルスを防ぐには！

令和2年3月号

### ●新型コロナウイルス感染症とは？

発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。

感染しても軽症であったり、治る例も多いですが、季節性インフルエンザと比べ、重症化するリスクが高いと考えられます。重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。

特に高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられます。

### ●新型コロナウイルス感染症とは？

新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染により感染します。空気感染は起きていないと考えられていますが、閉鎖した空間・近距離での多人数の会話等には注意が必要です。

**飛沫感染**・・・感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。

**接触感染**・・・感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

### ●日常生活で気を付けること

**まずは手洗いが大切です。**外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などに

こまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。

発熱等の風邪症状が見られたら、**毎日、体温を測定**して記録してください。

持病がある方、高齢の方は、できるだけ人込みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、**咳エチケット**を行ってください。

感染しても軽症であったり、治る例も多いですが、季節性インフルエンザと比べ、重症化するリスクが高いと考えられます。

重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。

### ●こんな方はご注意ください

次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）

強いだるさや（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある

※高齢者や基礎疾患がある方は、上の状態が2日間程度続く場合

一般的なお問合せは、厚生労働省相談窓口 電話番号 0120-565653（フリーダイヤル）

受付時間 9：00～21：00（土日・祝日も実施）

出典：厚生労働省 HP『新型コロナウイルスを防ぐには』令和2年2月25日改訂版より

